



令和3年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年2月9日

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 令和3年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第3四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第3四半期	16,330	19.9	841	50.1	1,874	23.9	1,278	37.3
2年3月期第3四半期	20,384	2.1	1,686	0.7	2,462	6.7	2,039	6.5

(注) 包括利益 3年3月期第3四半期 1,695百万円 (6.5%) 2年3月期第3四半期 1,814百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第3四半期	207.69	206.55
2年3月期第3四半期	331.39	329.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第3四半期	31,039	22,805	73.3
2年3月期	32,159	21,493	66.6

(参考) 自己資本 3年3月期第3四半期 22,739百万円 2年3月期 21,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		65.00	65.00
3年3月期		0.00			
3年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想につきましては、本日付けで別途公表しています「令和3年3月期の期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	22.0	800	62.3	1,900	36.9	1,200	48.1	194.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期3Q	6,436,258 株	2年3月期	6,436,258 株
3年3月期3Q	275,932 株	2年3月期	290,903 株
3年3月期3Q	6,155,029 株	2年3月期3Q	6,154,938 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界経済への深刻な影響が続く中、段階的な経済活動再開の動きも見受けられるものの、足元では新型コロナウイルスの新規感染者数が増加傾向にあり、依然として不透明な状況で推移しております。

このような経営環境のもと、当社グループの当第3四半期の業況は、制御機器事業は増収となりましたが、主力の染色加工事業、繊維販売事業が減収となった事によりグループ全体では減収となりました。利益面では、製造原価の低減に取り組むとともに、継続的に生産調整等も実施しましたが、大幅な減収になった事等により営業利益は減益となりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、生産調整による助成金収入の計上はあったものの、持分法投資利益が減少したことにより減益となりました。

当第3四半期の当社グループの売上高は16,330百万円と前年同期比4,053百万円(△19.9%)の減収となり、営業利益は841百万円と前年同期比845百万円(△50.1%)の減益、経常利益は1,874百万円と前年同期比587百万円(△23.9%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,278百万円と前年同期比761百万円(△37.3%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、抗菌、抗ウイルス加工など開発案件の多様化や迅速化に取り組み顧客連携により一層努めたものの、新型コロナウイルスによる受注環境の悪化が継続し、主力のユニフォーム用途や海外向け婦人衣料用途並びにスポーツ用途等が大幅に減少しました。市況が改善傾向にある自動車関連資材用途は、比較的堅調に推移しました。利益面では、受注の低迷に対応した生産調整や製造原価の低減活動をグループ全体で継続したものの、減益となりました。

当事業の売上高は、7,460百万円と前年同期比1,817百万円(△19.6%)の減収となり、営業利益は297百万円と前年同期比505百万円(△62.9%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業、アパレル事業ともに、新型コロナウイルスの影響による消費の低迷が継続したことや長引く営業活動の制限等もあって低調な結果となりました。テキスタイル事業は、主力のユニフォーム用途や婦人衣料用途ともに受注が減少しました。アパレル事業は、消費の急減に歯止めがかからず、厳しい状況にあるものの、採算性の向上に努めるなど既存OEM事業の再構築に引き続き取り組むとともに、ECチャンネル向け等の販路拡大に注力しました。また、テキスタイル事業と縫製品事業の連携については、継続的に案件開発に取り組みました。

当事業の売上高は、4,407百万円と前年同期比2,423百万円(△35.5%)の減収となり、営業利益は253百万円と前年同期比103百万円(△29.1%)の減益となりました。

(制御機器事業)

主力の制御装置関連では、自動車プレス関連制御装置は設備投資の復調の兆しが見られず、FA関連制御装置は鉄鋼、化学プラント関連の不振や工事延期等により、ともに低調な結果となりました。高速道路向けやダム等のゲート水門向けなど社会インフラ関連並びに半導体装置関連は堅調に推移しました。電力工事関連は、老朽化設備更新の大型案件は好調であるものの中小規模案件が例年ほど伸びずに低調となりました。情報システム関連は、生産工程管理システムは堅調に推移したものの業務系情報管理システムが低調となりました。

当事業の売上高は、2,528百万円と前年同期比888百万円(54.1%)の増収となり、営業利益は359百万円と前年同期比83百万円(30.2%)の増益となりました。

(その他の事業)

織布事業は、海外向け織物用糸加工、高密度織物ともに受注環境は改善せず、低調に推移しました。水産資材事業は、主力の沖縄県で中層浮魚礁の営業に注力しました。建設不動産事業は、公共物件等の受注は堅調に推移しましたが、一般住宅、リフォーム案件等が伸び悩みました。複合部材事業は、航空・宇宙向けなどの新規用途への市場浸透に努めましたが、新型コロナウイルスの影響により、主力のモータースポーツ用途の受注低迷が継続しました。縫製事業は、新型コロナウイルスの影響で、主力の百貨店系アパレル向けが低調でしたが、新たに病院向けアイソレーションガウン等を生産するなど販路の開拓を進めました。ヘルスケア事業は、新型コロナウイルスの影響により病院等への来院者数が引き続き低迷し、低調な結果となりました。

その他の事業の売上高は、1,934百万円と前年同期比700百万円(△26.6%)の減収となり、営業損失は93百万円(前年同期は営業利益239百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,120百万円減少して31,039百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより950百万円減少して16,378百万円となり、固定資産は、有形固定資産の減少などにより170百万円減少して14,661百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,431百万円減少して8,234百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより2,126百万円減少して6,156百万円となり、固定負債は、長期借入金の減少などにより305百万円減少して2,077百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,311百万円増加して22,805百万円となりました。これは、株主資本が905百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は73.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、令和2年11月12日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,260,026	8,166,874
受取手形及び売掛金	4,601,978	3,001,522
電子記録債権	2,004,206	1,959,658
商品及び製品	1,404,401	1,118,506
仕掛品	762,330	848,873
原材料及び貯蔵品	597,071	524,039
その他	714,508	772,144
貸倒引当金	△15,772	△13,588
流動資産合計	17,328,749	16,378,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,390,551	2,293,090
機械装置及び運搬具（純額）	834,980	726,426
土地	2,960,985	2,960,985
リース資産（純額）	104,101	96,664
その他（純額）	52,139	34,998
有形固定資産合計	6,342,758	6,112,166
無形固定資産		
のれん	136,286	93,518
その他	93,297	92,054
無形固定資産合計	229,584	185,572
投資その他の資産		
出資金	5,165,354	5,030,447
その他	3,096,400	3,333,754
貸倒引当金	△2,911	△844
投資その他の資産合計	8,258,842	8,363,357
固定資産合計	14,831,185	14,661,097
資産合計	32,159,935	31,039,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,707,280	2,227,491
電子記録債務	983,077	1,185,448
短期借入金	1,340,913	1,059,165
1年内償還予定の社債	—	50,000
未払法人税等	679,335	162,042
賞与引当金	589,564	463,181
その他	982,591	1,009,165
流動負債合計	8,282,761	6,156,495
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	391,708	272,386
環境対策引当金	81,466	81,466
その他の引当金	18,900	—
退職給付に係る負債	919,726	930,851
資産除去債務	117,193	118,174
その他	704,179	574,748
固定負債合計	2,383,174	2,077,627
負債合計	10,665,935	8,234,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	1,262,790	1,261,085
利益剰余金	15,886,861	16,765,758
自己株式	△550,105	△521,825
株主資本合計	21,254,591	22,160,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,894	422,913
繰延ヘッジ損益	2,232	△945
為替換算調整勘定	25,016	246,165
退職給付に係る調整累計額	△101,832	△88,676
その他の包括利益累計額合計	163,311	579,457
新株予約権	57,201	45,546
非支配株主持分	18,896	19,940
純資産合計	21,493,999	22,805,006
負債純資産合計	32,159,935	31,039,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
売上高	20,384,452	16,330,673
売上原価	17,014,210	13,665,250
売上総利益	3,370,242	2,665,422
販売費及び一般管理費	1,683,803	1,824,185
営業利益	1,686,438	841,236
営業外収益		
受取利息	1,393	1,974
受取配当金	47,977	42,194
持分法による投資利益	688,968	412,719
助成金収入	—	548,664
その他	60,713	45,260
営業外収益合計	799,053	1,050,813
営業外費用		
支払利息	15,363	10,789
その他	7,745	6,352
営業外費用合計	23,109	17,141
経常利益	2,462,382	1,874,908
特別利益		
固定資産売却益	408	—
投資有価証券売却益	23,962	—
負ののれん発生益	412,254	—
特別利益合計	436,625	—
特別損失		
固定資産除却損	121	78
減損損失	—	10,371
特別損失合計	121	10,450
税金等調整前四半期純利益	2,898,886	1,864,458
法人税等	854,433	585,070
四半期純利益	2,044,453	1,279,388
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,786	1,044
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,039,667	1,278,344

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
四半期純利益	2,044,453	1,279,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,650	185,018
繰延ヘッジ損益	592	△3,177
為替換算調整勘定	△14,422	△1,306
退職給付に係る調整額	10,071	13,155
持分法適用会社に対する持分相当額	△262,174	222,455
その他の包括利益合計	△230,282	416,146
四半期包括利益	1,814,171	1,695,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,809,357	1,694,490
非支配株主に係る四半期包括利益	4,813	1,044

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	9,278,123	6,831,131	1,640,484	17,749,740	2,634,712	20,384,452	—	20,384,452
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	87,346	7,026	164,459	258,831	463,964	722,796	△722,796	—
計	9,365,469	6,838,158	1,804,943	18,008,571	3,098,676	21,107,248	△722,796	20,384,452
セグメント利益	803,438	357,456	276,542	1,437,436	239,812	1,677,248	9,190	1,686,438

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結会計期間において攝津電機工業株式会社の株式を取得し完全子会社化したことにより、負ののれん発生益412,254千円を計上しています。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれていません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	7,460,589	4,407,458	2,528,504	14,396,552	1,934,120	16,330,673	—	16,330,673
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	33,789	14,170	103,992	151,952	296,462	448,414	△448,414	—
計	7,494,378	4,421,628	2,632,497	14,548,504	2,230,583	16,779,087	△448,414	16,330,673
セグメント利益又 は損失(△)	297,835	253,456	359,988	911,280	△93,193	818,086	23,150	841,236

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しています。

(重要な後発事象)

当社は本日（令和3年2月9日）開催の取締役会において、サカイ繊維株式会社による当社の発行済普通株式及び新株予約権に対する公開買付けに賛同する意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨、一方、本新株予約権の所有者の皆様に対しては、本新株予約権に関して本公開買付けに応募するか否かについては、本新株予約権者の皆様のご判断に委ねる旨の決議をいたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご覧ください。